

建部のウォーキングマップづくり

昨年のもち協運営委員会で、「建部地区には恵まれた自然が多くあるが、普段は何気なく見ているだけである。歴史文化や遺産などの魅力を再発見しながら、健康・体力づくりができないか？」との意見が出されました。

これを受けて、建部まち協の歴史文化部会と広報部会では、建部地区ウォーキングマップづくりに取り組むことになりました。

10月31日には、作成メンバーが建部地区を自転車で廻り、歩行距離を計測し、コースの設定を行いました。マップの完成後には、スポーツ協会と連携してウォーキング大会を開催したいと考えています。



令和2年度「まちづくり懇談会」が開催される

地域の課題解決について意見交換を行うことにより、市民と行政との協働による住みよいまちづくりを推進するためのまちづくり懇談会が10月15日建部コミュニティセンターで開催されました。建部地区からは自治会連合会およびまちづくり協議会の役員が出席し、小椋市長をはじめ市幹部と意見交換を行いました。最初に中西自治会連合会会長が開会の挨拶に立ち、その後渡辺まちづくり協議会会長が建部地区の課題・要望を説明し、それに対して市から回答がありました。

最後に市長から「今日話し合った内容は、市としても重要な問題であると強く認識しており、地区住民と行政が共に協力して解決すべき問題と捉えています」と市の課題にも触れながら挨拶されました。



課題1 近年、地域社会の変化に伴い、各種団体の活動が困難になっている

※各種団体とは自治連、人権協、青少年育成会、スポーツ協会、子ども会、老人クラブ等

回答1 地区の団体は、市全域での団体の活動と関りがあることから、事務局を担う市では、役員の数を削減したり、事業の廃止や統合、会議の数や出役回数の削減など、各部署で、団体役員の皆様と相談しながら負担の軽減を図っています。今年は、新型コロナウイルスの影響で様々な活動が中止されていますが、こうした機会を見直しのチャンスと捉えて、これまでの活動を振り返り、今の時代にあった活動に見直しすることが必要ではないかと思えます。今後も見直し可能な事案については、各団体と協議しながら見直していきたいと考えていますが、人権、教育や福祉など、様々な分野で、地域住民の皆様と連携・協働でまちづくりを進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

課題2 民生委員児童委員のなり手がいない問題について

回答2 市では、民生委員児童委員協議会と連携を図りながら、負担軽減と活動環境の整備を進めていくと共に、市民の皆様へ民生委員児童委員の役割や活動について理解を深めていただくため、より一層の周知を行い、今後の推薦方法についても検討していきます。なお、行政が地域の人材を把握することは困難であるため、各自治会役員の皆様の協力は必須ですので、ご理解とご協力をお願いします。

要望3 休日における自治会活動相談日の開設について

回答3 各自治会長様には、市への様々な申請、報告等に対応いただいていることに感謝しています。休日における自治会活動相談日の開設については、自治会からの相談内容が多岐に渡り、多くの部署からの職員対応が必要となるため、難しいと考えます。市への書類等提出については、コミセンを経由したり、お問合せについては、電話やメールの利用で、負担の少ない方法で対応をお願いします。



たてべだより

編集：発行：建部地区まちづくり協議会・建部コミュニティセンター

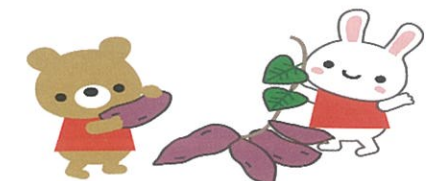
Tel・FAX：22-0303 IP：5801-0303

Mail：tatebe-machikyo@e-omi.ne.jp

第8号
令和2年11月号



「うんとこしょ、どっこいしょ」
今年も建部幼稚園の畑には美味しそうな
サツマイモが取れました。
(建部幼稚園キリン組)



建部ディスク大会

ディスクとは、プラスチック製のディスク12枚とポイント1枚を準備し赤と青のチームに分けて、1チーム6枚のディスクを投げどちらがポイントに近づけるかを競う簡単で楽しめるスポーツです。

開催日時 令和2年12月6日(日) 10:00 受付 開会式後競技開始

開催場所 建部コミュニティセンター 大ホール

参加資格 建部地区住民、小学4年生以上。

※1チーム3名が原則ですが当日参加者を適宜に組み分けしますので1名でも参加可能です。参加者はマスク着用・上履き持参。

申込方法 各町スポーツ協会理事に申し込み下さい。

11月29日(日) 締切り



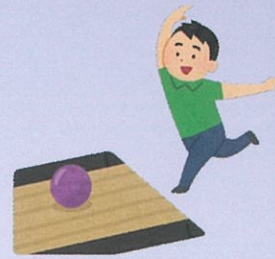
建部地区ボウリング大会を開催

10月17日(土)、愛知川ボウルにおいて、建部地区ボウリング大会を開催、24名(男性19名、女性5名)ご参加いただき、2ゲームトータルスコア(性別、年齢によってハンディキャップ)で競いました。

コロナ禍での開催でしたので検温や1レーンに2~3名(通常4名)の人数にするなど例年とは違い何かと制約されるなかでの開催でしたが競技が始まればストライクに拍手がおき横のレーンではスペアがとれず残念がる姿など、和気あいあいとした雰囲気の中、大いに楽しんでいただきました。

成績上位は、以下の方々です。

- 優勝 谷倉 吉春さん (南)
- 第2位 鳥見 孝弘さん (相生)
- 第3位 奥 清明さん (北)



建部チャリティゴルフ大会を開催

建部社会福祉協議会にチャリティ募金を寄付

10月14日(水) 建部チャリティゴルフ大会(主催: 建部地区まちづくり協議会、スポーツ協会)を名神竜王CCで開催致しました。

当日は秋晴れに恵まれ、参加者27名が優勝を目指し頑張ってくださいました。練習の成果を発揮した人、スコアが伸びなかった人、バンカーに苦戦する人など様々でしたが楽しく親睦を深めていただきました。

なお、参加者からのチャリティ募金30,000円は地区社会福祉協議会の地域福祉事業に活用していただきます。成績上位は右の方々です。



- 優勝 辻 武道さん(上中南)
- 第2位 西村 和晃さん(南)
- 第3位 込山 和広さん(堺)

ふれあいベンチ運動始めます

青少年育成会

コロナ禍のなか、運動会、町民祭等、地域活動が制限されています。育成会も従来の活動が出来ない状況です。そこで、コロナ禍の状況が改善して、地域の人たちが安心してふれあえる場所づくり、そして「あいさつ運動」の強化拡大を目指して取り組みます。

ステージ1、自治会単位で、「あいさつ標語」を募ってその中から最優秀作品を1点選出してください。(自治会代表作品となります。)

ステージ2、応募された作品を審査して、優秀作を2点選出します。(当選者)

ステージ3、優秀作を標記したスチールベンチを作成して、当選された自治会に進呈します。

ベンチは公園や自治会館に設置して「あいさつ運動」の啓発をしてください。

※予算上ベンチの作成は年2脚までです。

この取り組みは継続していくつもりです。



応募締切日 令和2年12月20日(日)

各町育成会役員まで

民児協だより

気付いたらもう11月、そんな思いになる今年の秋です。当たり前の普段の生活が儚く、そして大切なのだということを感じ知らされた2020でした。

民生委員児童委員協議会でも自粛していた活動を再開しています。

毎月の独居高齢者の方々への見守りは、数回の手作りお弁当のほか、おいしいお菓子やかわいい小物等を持って訪問しています。また、「初めまして赤ちゃんにここ訪問」では、すぐに使えるおしりふき等を持って伺っています。笑顔でお出あいできることは何よりうれしく、私たちのエネルギーになります。

昨今、お出かけの機会が減り、人とのつながりも減っています。そんな時この訪問が、少しでも気持ちが明るくなるきっかけになればうれしく思います。

いつでも気軽に民生委員児童委員に声をかけてください。困ったときはお互いさまの気持ちでつながりを大切に活動を続けています。

